

しかた こげんた 小源太さん  
あまの じゆんべい 天野 純平さん  
ばんば とうま 馬場 柁真さん

# INTERVIEW

## 府立綾部高等学校

平成28年6月に、選挙権が満18歳以上に引き下げられました。これから18歳を迎える綾部高校の生徒会3年生3人に選挙について話を聞きました。

# その一票に思いを託して 選挙に行こう

選挙は、私たちの暮らしや社会をよくするために、自分の意見を政治に反映させてくれる代表者を選ぶもの。政治に参加できる大切な機会である選挙で、あなたの一票を投じましょう。



**「選挙について、家族や友人の間で話題になる？」**  
**天野さん** 首相の交代など、大きな動きがあると、家族で政治の話題になることはあります。  
**四方さん** 親に「こんな候補者がいるよ」と動画を見せてもらったり、一緒に投票所に行って、投票するのを隣で見たりしたこともありますね。



**馬場さん** 僕も親に付いて期日前投票所に行ったことがあります。記載台の仕切りなどを見たとき、秘密性が高いと思いました。  
**「選挙のイメージは？」**  
**天野さん** 昔から投票の方法が変わらないですよ。堅いイメージがあります。

### 若者の政治参加の意識低く

近年、国政選挙、地方選挙とも投票率の低下が課題になっています。市内の投票率も年々減少。総務省の調査によると、若い人ほど投票率が低い傾向です。また、(公財)明るい選挙推進協会が全国の18〜24歳を対象に行った調査では、選挙に行かない理由の多くは▽面倒だったから▽選挙にあまり関心がなかったから▽どの政党や候補者に投票すべきか分からなかったから―など、政治に無関心であることが分かります。

### 西部地区に期日前投票所を新設

私たちは地域や学校、職場などあらゆる場面で政治や行政と関わっています。よりよい暮らしにするためには、私たちの意見を政治に反映させることが大切。その機会の一つが選挙です。市は、投票の利便性を向上させるため、8月28日執行の市議会議員一般選挙から西部地区に期日前投票所を新設。市内3箇所で期日前投票ができるようになります。また、市外に住む学生などは、居住地で不在者投票をすることもできます114・12面参照。詳しくは、

### 「街頭演説を聞いたことある？」

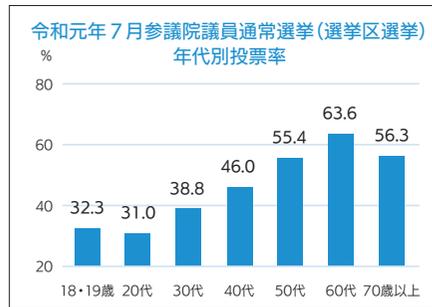
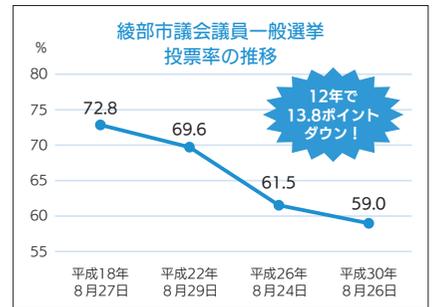
**馬場さん** 公民の教科書を読んでいると、選挙にはかなり多くの経費がかかることが書いてあり驚きました。  
**馬場さん** 街頭演説を聞いたことはありません。自分が関心を持っていることについて、候補者が話しているの気になります。  
**四方さん** 候補者の思いを近くで聞けるいい機会ですよ。僕も聞いたことありますが、選挙を身近に感じますし、選挙自体に関心が高くなりました。

### 「選挙のことは何で知る？選挙公報を見たことは？」

**四方さん** 選挙公報を見たことはありません。これまであまり気に



### 市選挙管理委員会事務局(42) 4229へ。



※出典：総務省HP

### 「18歳になったら選挙に行く？」

**天野さん** 質問に答えていくと、自分の意見に近い政党を教えてください。アプリを見つけてきました。情報はスマートフォンから入手することが多くなると思います。  
**四方さん** はい。地域の一人として、まずは選挙に行きたいなと思っています。  
**馬場さん** 僕も行こうと思います。社会をよくするためには、選挙は必要なものだと思います。  
**天野さん** 選挙について考える機会が増えると、投票への意識も変わるのではないのでしょうか。



## 身近な選挙をきっかけに

8月28日(日)は、市議会議員一般選挙の投票日12面。市民の代表を決める身近な選挙です。候補者の情報は新聞や選挙公報、インターネットなどで知ることができます。それぞれの主張を確認して、誰に投票するかじっくりと考え、忘れずに選挙に行きましよう。



## 期日前投票

投票日に仕事や旅行、レジャーなどで投票に行けない人も、事前に投票日と同じ方法で投票できます

期日前投票をされる人は、あらかじめ入場券(ハガキ)裏面の期日前投票宣誓書太枠内を記入してください

期日前投票所は投票日に近づくにつれ混雑します。早めの投票をお願いします

## 不在者投票

大学や仕事、旅行、入院などで、選挙期間中に選挙に行けない人も投票できます

### 投票手続き方法

- ①綾部市選挙管理委員会に、投票用紙などを窓口か郵便、オンライン※で請求
- ②投票用紙などが届いたら、投票日前日まで(ただし、滞在の市区町村が選挙期間中でない場合は、土・日曜日、祝日などの閉庁日は投票できません)に滞在する市区町村の選挙管理委員会に向いて投票。病院等の場合は、その施設で請求から投票まで行います。

※マイナポータルからオンライン請求などができるようになりました。市ホームページからもアクセスできます▶



当日投票所に行けない人も投票できます



めいすいくん

# 本市が過疎地域の指定を受けました

本市は本年4月1日、過疎法(過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法)に基づき過疎地域に指定されました。同法に基づく制度の概要をお知らせします。

## 国勢調査の結果などを受け指定

我が国の過疎地域は年々増加しており、本年4月の指定で、全国1718市町村の内885市町村が過疎地域に。昭和45年に指定制度が始まって以降、過疎地域が5割を超えるのは初めてです。

本市はこれまで、定住施策などに取り組むことで人口減少を抑制し、府北部では本市と舞鶴市のみが過疎地指定を受けていませんでした。しかし、令和2年の国勢調査の結果を受け、今回初めて指定されることになりました。

## 有利な財源を活用し過疎対策を推進

過疎地域の指定を受けると、国の補助事業の補助率のかさ上げ▽過疎対策事業債(利息を含めた返済額の7割を国が財源補てんする借入金)の活用▽所得税や法人税

### 過疎地域指定要件

要件	指標	基準値	綾部市
①	人口減少率(長期:40年S55~R2)	30%以上	25.2%
②	高齢者比率(65歳以上)	38%以上	38.7%
	若年者比率(15歳以上30歳未満)	11%以下	10.3%
③	人口減少率(長期:40年S55~R2)	25%以上	25.2%
	人口減少率(中期:25年H7~R2)	23%以上	20.3%
財政力	財政力指数(H30~R2)	0.51以下	0.51

本市は要件の②と財政力の要件に該当

### 用語の解説

財政力指数=地方税などの収入額(基準財政収入額)を一般的な経費の推計(基準財政需要額)で除して得た数値の過去3年間の平均値。指数が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強い。

に係る減価償却の特例等の税制措置などをさまざまな国の支援措置が適用されます。市は、これらの措置を活用し、地域力の向上を図る施策を展開するため、過疎計画(過疎地域持続的発展市町村計画)を策定し、市議会での議決を経て、国に提出します。また、同計画の策定に向け、9月ごろにパブリックコメントを予定。市民に広く意見を募集します。詳しくは、企画政策課(42)4215まで。

## 投票のQ&A

- Q. 入場券をなくしたり忘れたりしても投票できる?
- A. 入場券がなくても投票できます(期日前投票も可)。投票所で係員に申し出てください
- Q. 持参した筆記用具でも投票用紙に記入できる?
- A. 投票所では使い捨ての鉛筆を準備していますが、個人の鉛筆やシャープペンシルを持参し、投票用紙に記入することもできます
- Q. 子どもを連れて投票できる?
- A. 18歳未満の子どもと一緒に投票所に入ることができます。ただし、子どもが投票用紙へ記入したり、投票箱へ入れたりはできません

## 大切な一票を有効に

今では当たり前のようにしている選挙権ですが、日本で初めて選挙が行われた1890(明治23)年は、投票できたのは全人口のわずか1%の人。その後少しずつ制度が変わり、20歳以上の全ての国民が選挙権を行使したのは1946(昭和21)年のことです。現在のような選挙のかたちになるまでには長い道のりがありました。投票は民主主義の根幹を成すものであり、世の中に生きる人に与えられた大切な権利です。あなたの一票をぜひ投票してください。



綾部市選挙管理委員会  
委員長  
なかつた せいじ  
中田 誠治さん



### ブーカの時代

ブーカ(VUCA)とは、「先行きが不透明で、将来の予測が困難な状態」を意味する造語で、4つのキーワードの頭文字から成る。即ち、Volatility(変動性)、Uncertainty(不確実性)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性)を語源として、元々は軍事用語であったが最近では経済やビジネスの業界でも用いられる。確かに現代は、地球温暖化に伴う異常気象や新型コロナウイルスによるパンデミックなど予測困難な事象が相次いで起きている。極めつけはロシアによるウクライナ侵攻で、刻々と伝えられる惨状はおよそ今世紀の出来事とは信じがたいほどである。しかしながら、現実には起きている事実を受け入れ、新しいテクノロジーも駆使しながら解決の糸口を見出す努力を怠って

は、「ブーカの時代」を生き残ることは難しいであろう。人工知能(AI)やロボット技術の進化は著しく、自動運転が近未来に普及するのはほぼ確実だ。また、「神の領域」とされる遺伝子組み換えに関わる分野も既に技術レベルでは可能で、今や生命倫理の領域で議論にステージは移っている。将来的には家族の形態や価値観などについても、既存の常識が通じないような社会変化が次々と起こる時代になるであろう。まさに半世紀前に漫画家手塚治虫が『鉄腕アトム』で描いた未来予想図の数多くが今の世に一つ一つ実現しているように。ではこのブーカ時代を生き抜くにはどうすべきか…。答えが用意されているわけではないが、まず多様な価値観を受け容れる「柔軟性」と「寛容性」、そして変化していく環境への「適応性」は不可欠であろう。またAIと共存しながらも、人間だけが有する「生きる力」を磨くことも重要。蓋し、現世が「ブーカ」であって、そもそもただひとつの解などない時代を生きているのだという認識を共有すること、それが第一歩かもしれない。

山崎善也(綾部市長)